

平成 29 年度 参加と協働推進市民フォーラム企画書（たたき台）

- ◇ 日時 平成 30 年 1 月 13 日（土）午後
- ◇ 会場 狛江市防災センター 4 階会議室
- ◇ 主催 狛江市市民参加と市民協働に関する審議会、狛江市

（案） 「第 2 回 市民☆サミット」～市内の市民活動を活性化～

- ◇ 目的 普段関わる機会のない市内の様々な分野の市民活動団体が集まり、狛江市の地域活性化を議論するとともに、市民活動に興味を持つ市民の方に参加していただき、市民活動を始めるきっかけづくりとする。

◇ 内容

①パネルディスカッション

- ・市内の市民活動団体の代表と、他市等で地域活動に活躍する方に依頼する。
- ・テーマに沿ってディスカッションを行う。
- ・現在活動している方、これから活動を考えている方などに、活動のヒントを与えられる内容にする。

②グループディスカッション

- ・各グループで設定されたテーマに沿って、ディスカッションを行う。
- ・各グループにパネル登壇者が 1 名ずつ付くようにする。
- ・最後にグループごとにディスカッションした内容を発表してもらう。
- ・団体交流の場とする。

③参加団体紹介

- ・冊子の配布、開会前のスライド上映等、団体紹介も行えるよう工夫する。

(参考) 市民フォーラム実施状況 (過去5年)

年度	名称・概要	会場	出席者
H24 24. 10. 27	ワールドカフェ in 狛江～みんなで語ろう！私たちの狛江～ お茶・お菓子を提供しカフェのような雰囲気の中、テーマに沿って自由に意見交換。4名程度のグループを複数つくり、1ラウンド15分で席替えしながら3ラウンドをくり返す。	特別会議室	一般参加者 21 人 事業報告者 2 人 審議会委員 10 人 市長
H25 26. 1. 25	協働で市民力アップ！～市民活動支援センターの活用を見据えて～ 神奈川県民活動サポートセンター・吉田講師による基調講演（「結んで開く、地域活動～ボランティアの拠点を運営するポイント～」）、市内の協働実践者からの活動報告と意見交換（4グループ「ボランティア活動・高齢者」「障がい者」「子育て」「災害・若者」）、前年度協働提案事業報告（プレーパークを作る会）	防災センター 会議室	一般参加者 22 人 講師、事業報告者等 10 人 審議会委員 11 人 市職員 3 人
H26 27. 1. 24	市民参加で狛江力アップ！～市民の力で狛江の魅力を探ろう～ 谷田部正美さん（狛江GAP研究会）、ダブルダッチ部の皆さん（狛江第二中学校）、平美和さん（コマエンジェル）、榊原徹さん（音楽の街-狛江）の皆さんの活動報告、車座になって一般参加者らと意見交換	防災センター 会議室	一般参加者 12 人 事業報告者 10 人 審議会委員 9 人 市職員 3 人
H27 28. 1. 23	人生を楽しむ方法～自分の隠れた能力を地域で活かしてみませんか？～ 平美和さん（狛江フェスティバル実行委員会）、栗山健一さん（狛江市終戦 70 周年平和祈念事業実行委員会）、本橋芳久さん（狛江おもちゃ病院）、杉本利一さん（銀行町親和会）の皆さんの活動報告、4つの車座になった一般参加者らと意見交換、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」ネーミング・当選者発表	防災センター 会議室	一般参加者 52 人 発表者 4 人 審議会等委員 18 人 当選者 7 人 市職員 3 人
H28 29. 1. 21	第1回 狛江☆サミット～市内の市民活動団体が集結！～ 13 の市民活動団体（イズミスイングオーケストラ／元祖 蕎麦打ち迷人会／狛江子ども食堂／狛江市ラグビーフットボール協会／狛江青年会議所／狛江ともしび音楽隊／コマエンジェル／市民センターを考える市民の会／二の橋通り婦人会／ハンディキャブこまえ／フードバンク狛江／ハワイアンバンドキパフル／孫育て昔遊びの会）が活動紹介、グループに分かれて交流・「狛江のいいところを 探す・育てる・発信する」をテーマにフリートーク、コマエンジェル、参加団体によるパフォーマンスを実施	防災センター 会議室	一般参加者 52 人 審議会等委員 14 人 市職員 3 人